

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム 喜久〇

作成日： 令和3年4月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	19	時世の流れもあって、直接家族様と顔を合わせる機会が少なく、ご家族様に対する支援が少なくなっている。ご家族様には電話連絡や状況報告をしているが、直接本人様と会う機会が少ないため、本人のレベル低下に対するギャップが生じている。	よりご家族様にご本人様の状況を把握していただくとともに、ご家族様の不安やニーズの解消に努める。	一部面会制限はあるが、面会禁止の措置はとっていないため、都度時世に沿った施設面会の対応をお伝えしながら、オンライン面会での家族とのやり取りも普及させていく。また、より生活がわかるようご家族様に対する報告内容も検討する。	2 か月
2	23	重度のご利用者様の、言葉にならない想いやニーズ・要望に沿ったプランを作るのが難しい。	アセスメントをしっかりと行い、課題分析から計画を立てる。	アセスメントの重要性を理解するために、日頃からご利用者様の様子を記録し共有するとともに、ご家族様から聞き取りなどを行う。	3 か月
3	35	現在は、日中帯に夜間等を想定した訓練を実施している。しかし、実際の周りの暗さ、職員の配置など違いが生じる。	様々な環境下で訓練を実施し、利用者様に安全安心な生活を提供する。	実際に想定だけではなく、夜間(暗い時間帯)に訓練を実施する。また、地震火事だけではなく、非常災害時(感染症)の訓練も実施する。	3 か月
4					か月
5					か月